

いつでも学校に来てください

学校経営ビジョンの「家庭・地域との連携」の項目の中に、「日常的に学校参観や学校支援ができる方々を募集する」という内容を記述しています。

臨時休校中、「子どもたちにどうやって勉強を教えたらいいかわからない」という保護者方々の声を聞いたり、マスク等を提供いただいた地域の方々から「子どもたちのためにできることがあったら、遠慮なく言ってください」というお言葉をいただいたりしています。



緊急事態宣言は解除されましたが、第2波の可能性も否定できません。今後、台風・インフルエンザ・大雪などによる休校も考えられます。

そこで、保護者の方々には、子どもたちの時間割を見て、都合のよい時に授業参観いただいて「学校の先生が、どんな言葉をかけながら子どもたちに指導支援をしているか」を学びんでいただき、もしもの時に備えていただきたい。

また、地域の方々には、「子どもたちの学ぶ姿を観察していただくだけで OK。教えたりアドバイスしたりする必要なし。」を大前提に、読み聞かせ・草花の栽培・裁縫など、その方々のできることを活かして、「日常的に」椎葉小学校を支援していただきたい。

まさに、コロナ禍の「ピンチ」を、地域全体で子どもたちを育てる「チャンス」にすることを、念頭においた取組です。「何の用もないっちゃけど、いつでも見に来ていいって書いてあったから、来てみたよ。」と、玄関で告げていただければ、校長室にご案内しますので、ぜひ学校へお越しください。



水泳指導の前に

6月8日（月）のプール開きを前に、役場防災担当の方々を講師に迎え、職員による救急法研修を実施しました。救急車が来るまでの5分間について、しっかり学びました。



校長のつぶやき

「椎葉小学校」ホームページをご存じでしょうか？

スマートフォンやパソコンを持ち、インターネットに接続できる環境であれば、どなたでも見るすることができます。

この便りのカラーバージョンや、誌面に掲載しきれない子どもたちや、先生方の様子、行事等での保護者・地域の方々の様子も記事にしています。（右のQRコードも活用ください。）

